



ウオロク労働組合新聞

6月号 vol.08

発行者 執行委員長 那須野 紀浩
編集者 ウオロク労働組合 広報担当

見事優勝！74回「私の主張」新潟県支部大会！ 渡辺 光芳執行部役員が堂々たる主張を繰り広げる！

渡辺弁士は一番最初に弁論。緊張の中、頼もしい弁論でした



5月25日（土）新潟市中央区ガレッソホールにおいて、第74回私の主張新潟県支部大会が開催され、ウオロク労働組合を代表して渡辺光芳執行部役員が出席し、見事優勝しました。論題は「これからも必要とされる労働組合」として、時代の変化に対応し、盤石な仕組みを持つ、組合員に必要とされる労働組合を作っていくという思いを力強く述べました。これまでに無い、新しい取り組みや仕組みの構築に渡辺執行部役員自らが力を注ぎ、組合員の為の改善を行なった実績についても会場内の審査員や聴衆に伝わり、大きな評価を受ける素晴らしい論旨でした。

渡辺執行部役員は、県代表として、6月22日（土）に富山市で行われる北陸ブロック大会に駒を進め、北陸各県を勝ち抜いた代表との戦いに挑戦します。



前年大会米沢さんの主張の模様

渡辺光芳さん頑張れ！
教育宣伝部の米沢です。私は昨年私の主張で全国大会に出場し、3位の表彰を受けました。私がこのような結果を貰えたのは、私一人の力では成し得なかったことです。野崎副書記長・土屋教育宣伝部長・川崎副委員長を筆頭に執行部の皆さんの協力があってからです。私が出場した時期は、空港通店のオープンと重なり、かなりハードでした。でも頑張れたのは執行部の人達を全国に連れて行きたいという思いだけでした。全国で優勝できなかったのは、残念でしたが悔いのない弁論ができたと思います。渡辺光芳さんも今大変だと思えます。私がしてもらったように執行部皆で協力していきたいと思えます。悔いのない弁論をして下さい。応援しています。

渡辺光芳さん頑張れ！
前年優勝者より応援の言葉

5月27日 第9回労使協議会報告

第9回労使協議会を会社側3名（高橋副社長・杉田人事部長・斉藤人事部次長）、組合側21名（うちリモート出席8名）で開催しました。

【確認事項】1. 4月度業績、人時売上・人時生産性 2. 4月度インターバル規制違反数状況と原因対策について 3. 4月度長時間労働（45H以上）の状況と原因 4. 24年度新卒および23年度中間入社社員の近況について

【協議事項】1. 定年制度改定に伴う社内の状況と組合からの要望 2. 連続休暇・年次有給休暇取得状況と労使目標設定の提案

新入社員の近況について、業績・人時生産性について、会社側より「今期は4月から潮目の変化を感じている。5月も営業の利益と経費のバランスで見ると厳しい結果である。人時生産性については、既存店前年比で98.8%の状況。課題はどうやって客数を増やすか、買上点数を増やすかにかかっている。商品の売り方は価値と価格の両方が重要で、価値ある商品から価格の安いものまでしっかりと品揃えてお客様に更にアピールする必要がある、しっかりと取り組もう」とありました。客数と買上点数アップが重点課題と示され、その為の具体的方策を実行し、生産性も一



方であげられるよう、組合員にできる発信をして業績向上を目指したい、と回答しました。インターバル規制は今期から10時間へ拡大しましたが、店舗改装理由での発生が原因で、改定後の初月で周知が不十分であったと考えられますが、働く以外の自分の為の時間の充実はとても重要と考え、労使で改善していきたいと思います。協議事項では、定年改定に伴う組合員の範囲と再雇用で継続勤務となる方への組合加入希望の有無確認など円滑な運用を継続するよう要求したことと共に、58歳時の対象者研修の今後の見通しなどを確認し、60歳時の再評価の状況などについて今後も情報とその課題について労使で共有していくことも合わせて確認しました。年次有給休暇取得については、取得実績のデータをもとに、従業員が取得しやすい環境にする為の一環として、労使で目標設定をしていく提案をし、継続協議としました。

入学にともなう給付金申請はお済みですか？

今年小学校・中学校に入学のお子さんをもつ組合員は、子ども一人あたり3,000円の共済金支給（入学）を受けられます。

申請には就学年齢であることを証明できる行政の書類（保健証等）の写しが必要となりますので、忘れずに申請をお願いします。

4月の入学から起算してそろそろ90日が迫っていますので、申請がお済みでない組合員は早めに申請下さい。

また、病気やケガで7日以上休んだ場合など共済金各種が利用できます（詳しくは支部長まで）。

申請には支部長の確認を受け、支部長印を押印しての提出が必要ですのでご注意ください。

いずれの申請も事由発生から90日以内までとなりますので、お早めに申請をしていただくようお願いします。

春の日帰り旅行第1陣の報告！

世界文化遺産見学、仲間との楽しいランチで楽しいひと時となりました

5月29日（水）に春の日帰り組合旅行を開催し、83名の方が参加しました。3つの地点から始発出発し、参加者を乗せた3台のバスは、世界文化遺産に登録されている、日本で最初の本格的な器械製糸工場、群馬県「富岡製糸場」を訪れ、として日本の近代化を支えた主要産業の先駆けである同工場の操業の様子を思い浮かべながら、参加者はガイドさんの話を熱心に聞いていました。見学後、場所を長野県軽井沢のホテルビュッフェランチへと移し、沢山の種類の食事やデザートを食べながら、仲間と楽しくお話し、日頃の疲れを癒やす、楽しい時間を過ごすことが出来ました。



軽井沢のホテルビュッフェの様子



日頃からウオロクでお勤め下さっている組合員やそのご家族に参加いただけて、バスの中はもちろん、ランチの場でも楽しくお話しする光景を見て、主催側も嬉しい気持ちになりました。参加者からの声では、「ランチビュッフェが美味しかった！デザートが豊富で楽しい！富岡製糸場は一見の価値あり！」など満足いただける回答を多数いただきました。参加者の皆様におかれましては心身共にリフレッシュいただけましたでしょうか？数年ぶりの県外旅行につき企画から実施まで不安もありましたが6/10に開催の第2陣と合わせると、200名を超える方から申し込みをいただきました。本当にありがとうございます。次号では第2陣含めましてまた旅行の模様をお伝えする予定です。お楽しみに！！



ガイドさんがついてくれて、わかりやすく説明



ガイドさんの説明を、参加者も熱心に聞いていました

みんなの政治 ☆まみに聞かせてキャンペーン☆

UAゼンセン組織内議員の田村まみさんが、活動の原点である組合員皆さんの声を聞かせて欲しいという思いから、「まみに聞かせてキャンペーン」を実施中です。QRコードを読み込み、『あなたの声を届ける』ボタンを押し、年齢・性別・都道府県・組合名（ウオロク労働組合と入力）を入れますと無記名で自分の思いを登録できます。皆さんの声、田村議員の今後の政策と活動に生かされますので、是非とも声をあげてください。

笑顔あふれる未来のために
あなたの声を聴かせてください

わたしたちの参議院議員

田村まみ

働く「仲間」の「笑顔」のために

まみに聞かせてキャンペーン

あなたの声を募集中!! 詳しくはこちら▶

2024年6/30まで

編集後記

広報担当の藤塚です。

5月商戦ご苦労様でした。組合員の皆様におかれましては新型コロナウイルス緩和以降、外出規制も解かれて人の流れがつかみにくい期間でもあったと思います。かくいう私も予算と売場の流れをにらめっこしながら都度修正×2の日々でした。しかし天候は晴天が多く、気温も比較的に高かったので5月前半はBBQ指数は大きく動いたのかな、と肌身に感じております。次はいよいよ夏本番シーズン到来に向けての準備となりますが我家では昆虫採集とミニトマトの自家栽培が今年のテーマです。そもそも私自身そこまでアウトドア派ではないのですが子供が出来ると生活習慣が180度変わるものです。案外と外遊びが楽しく、普段気づけなかった自然の良さや知識が身につくとどんどのり込んで子供より大人が夢中になってしまう感じでもあります。夏計画をあれこれ思案するだけでも楽しくなりますね！